

## 赤十字の活動資金にご協力をお願いします。



日本赤十字社豊田市地区では、毎年5月の赤十字運動月間を中心に、自治区長さん、組長さんなどのご協力により、社員(会員)へのご加入と活動資金のご寄付をお願いしています。ぜひご協力をお願いします。

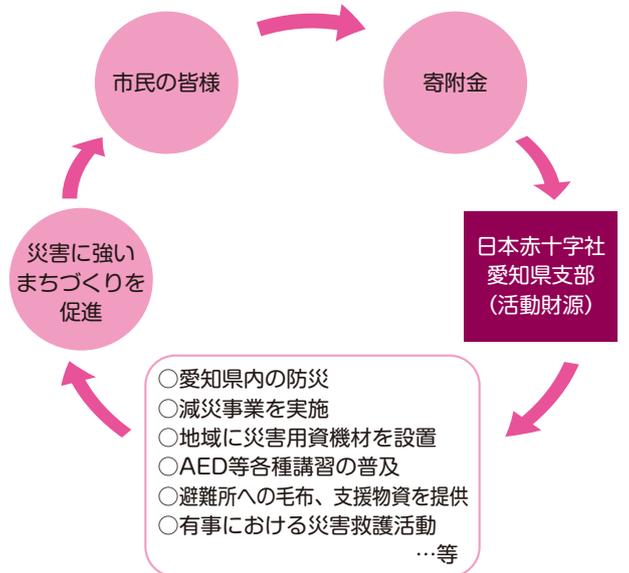
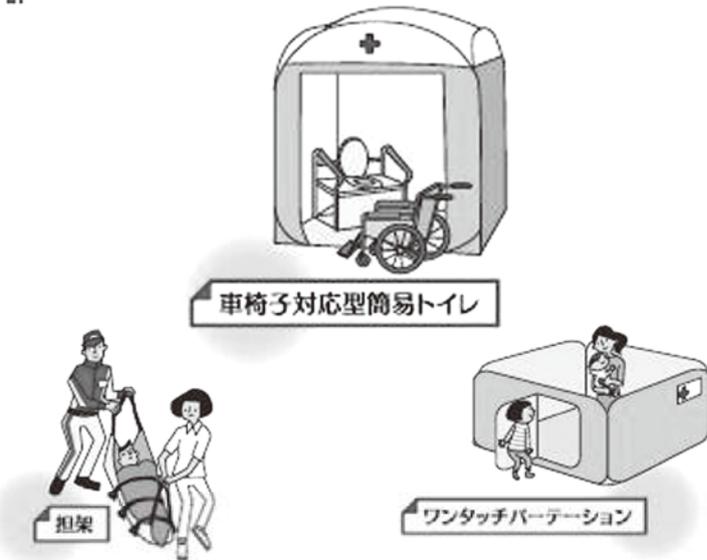
### ●赤十字の社費や寄付は、何に役立られていますか？

日本赤十字社は、困っている人を救いたいという想いの下、人間の命と健康、尊厳を守ることを目的として活動をしています。具体的には、災害救護活動として医療救護班の派遣や防災・減災の一環として県内各市町村への救護資機材の配布、災害時の義援金の受付などに活用されます。平成26年度には、御嶽山噴火災害においても、行方不明者のご家族の心のケアを行うため、医師や看護師を現地に派遣しました。

### 愛知県内の各地へ、希望される救護資材の提供

地域のニーズをもとに、行政や地域住民と連携して、実用性に優れた15種類の救護資材を各地に配備しています。豊田市内にも資材が配備されています。

### 避難生活で役立つ資材



### ●上記のような赤十字の活動の趣旨にご賛同いただける方へ

赤十字活動資金(社資)にご協力いただける場合には“社費(会費)”または“寄付金”としての2つの方法があります。

#### 社費(会費)として

人道的活動に参加するため、社員として年額500円以上のご協力をいただく方法です。赤十字社員加入・寄付申込書(封筒)に、お名前とご住所のご記入をお願いします。

- \*活動資金へのご協力は任意であり、強制ではありません。
- \*領収書により、税制上の優遇措置が受けられます。
- \*社員(会員)は単年ごとの募集で、毎年お願いしています。
- \*社員の方を対象に、特定の活動等をお願いすることは一切ありません。

#### 寄付金として

赤十字の活動の趣旨にご賛同いただき、社費としてではなく一般的な寄付として人道的活動にご協力いただく方法です。金額に定めはありません。

### <問合せ>

日本赤十字社 愛知県支部 (052)971-1591  
 豊田市地区(豊田市社会福祉協議会内) 34-1131

# 地域福祉活動計画を実践します！

平成25・26年度の2か年をかけて、住民が主役となって地域福祉活動を展開していただくための福祉のまちづくり計画とも言える「地域福祉活動計画」を策定しました。この計画は、行政が策定した「豊田市地域福祉計画」と一体的に取り組んで来たもので、言い換えれば、行政計画にもしっかりと裏付けされた、地域住民の声を反映した、住民総参画を目的とした民間計画であると考えます。

## 1 計画策定の背景

- ・ 孤立死、ひきこもり、所在不明問題など新たな社会問題への対応
- ・ 避難行動要支援者対策、生活困窮者への対応
- ・ 急速な高齢者数の増加の見込み 75歳以上人口／平成22年→平成37年で2倍超
- ・ 世帯の単身化 今後も単身世帯増加の見込み

### 取り組むべき課題

- ① 近所付き合いの希薄化への対応
- ② 共助のための担い手不足の解消
- ③ 増加する要支援者への対応
- ④ 社会的孤立の防止
- ⑤ 災害時要援護者への対応

地域福祉の視点からの課題解決  
福祉でまちづくり

地域福祉計画・  
地域福祉活動計画の策定

## 2 他計画との関係性

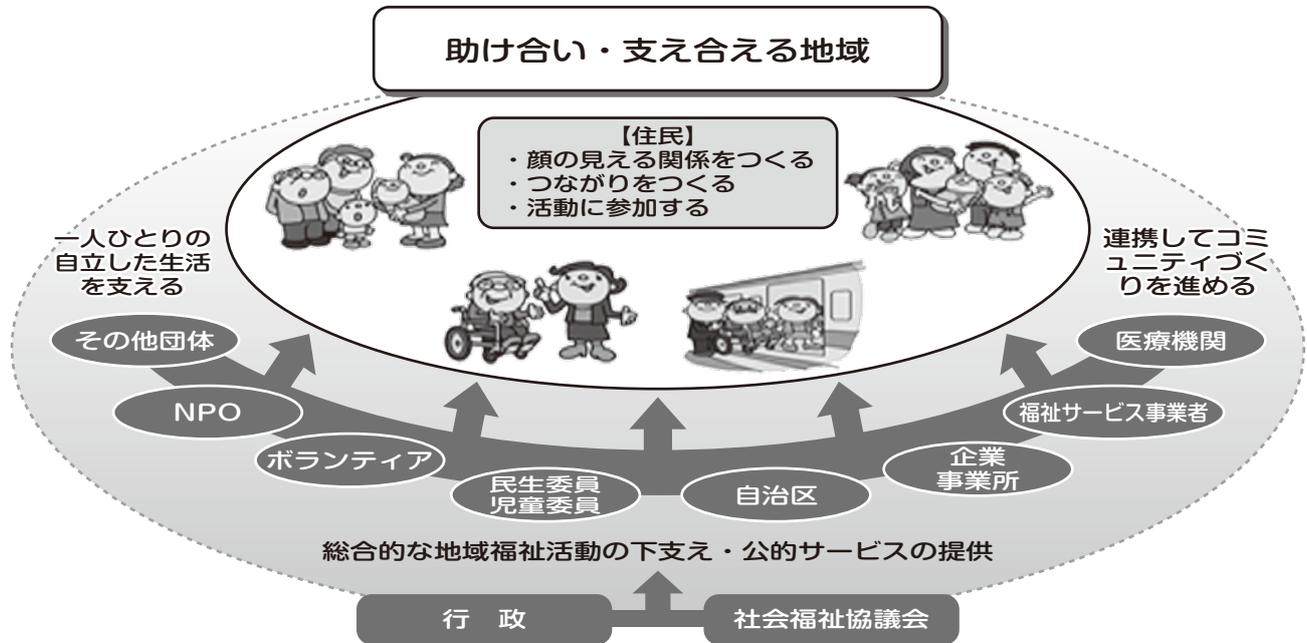


## 3 地域福祉活動計画策定までのプロセス(あゆみ)



- 平成25年 7月 地域福祉活動計画策定委員会設置(7/1)(以降、策定委員会を8回開催)
- 9月 地域福祉に関する市民アンケート・自治区長アンケート・民生委員児童委員アンケートを実施
- 12月 住民懇談会の開催(以降、27地区で各2回・ブロック別で5回の住民懇談会を開催する他、小・中学校においても福祉学習として意見集約)
- 平成26年 10月 地区区長会、地域会議等からの意見集約
- 11月 パブリックコメントの実施(11/1～30)

## 4 目指すべき地域福祉のイメージ(理想とする福祉のまち像)



## 5 基本理念、施策及び重点取組

基本理念：安心して 自分らしく生きられる 支え合いのまちづくり

### 【基本目標1】：「顔の見える関係づくり」を進める

まずは、隣近所などの身近な地域で顔の見える関係をつくることから始める。

#### ■施策の方向性

- (1) 地域に関心を持つきっかけづくり
- (2) 地域での居場所づくり

#### ■社会福祉協議会の重点取組

- (1) 小地域単位での住民懇談会の開催
- (2) 地域ふれあいサロンの推進

### 【基本目標2】：「地域福祉活動の担い手」を増やす

より多くの人々が、自分の地域に関心を持ち、自分の力を地域で活かす機運を高める。

#### ■施策の方向性

- (1) 地域福祉の機運の盛り上げ
- (2) 地域デビュー・活動デビューの推進
- (3) 地域における人材育成

#### ■社会福祉協議会の重点取組

- (1) 住民福祉教育の推進  
「(仮称)とよた市民福祉大学」の開講
- (2) 企業退職者等の地域活動への参加促進

### 【基本目標3】：「助け合いのできる地域」をつくる

“助け上手・助けられ上手”の機運を高めながら、人と人をつなぐ機能を確立する。

#### ■施策の方向性

- (1) 支援をつなぐコーディネート機能の充実
- (2) 見守り活動の活性化
- (3) 多様な主体によるサービスの提供
- (4) 総合的な地域力の強化

#### ■社会福祉協議会の重点取組

- (1) 身近な地域への(仮称)地域福祉コーディネーターの設置検討(モデル設置)
- (2) 支援を必要とする人の情報共有・活用
- (3) 地区別活動計画の策定推進・実行支援

### 【基本目標4】：「社会的孤立を防ぐ支援と仕組み」をつくる

地域だけでは解決できない問題に対応するため、福祉サービスや制度を整備していく。

#### ■施策の方向性

- (1) 総合相談支援の推進
- (2) 自立を促す支援の推進
- (3) 権利擁護の推進

#### ■社会福祉協議会の重点取組

- (1) 専門機関同士の連携強化
- (2) 生活困窮者自立支援事業の推進
- (3) 職員の資質向上(スキルアップ)

### 【基本目標5】：「要配慮者対策」を進める

災害時に支援の必要な人を支えていくための仕組みづくりを進める。

#### ■施策の方向性

- (1) 避難行動要支援者への支援体制整備
- (2) 福祉的視点での防災・減災対策推進

#### ■社会福祉協議会の重点取組

- (1) 避難行動要支援者情報の共有・活用
- (2) 災害ボランティアコーディネーターの養成・育成

<問合せ> 豊田市社会福祉協議会 地域福祉課 31-1294

# 小・中・養護学校の児童生徒がお年玉を募金

豊田市立小・中・養護学校青少年赤十字(全校加盟)により「正月のおこづかいから、困っている人を救おう」をテーマに、「アジア国々への教育支援・東日本大震災で被害に遭われた方々への義援金支援」の2つの目的で募金活動が実施されました。

## ○募金総額

# 1,274,648円

この募金は、日本赤十字社豊田市地区より愛知県支部を通じ、それぞれの目的宛に送金されます。



平成27年2月18日 目録の贈呈  
＜豊田市青少年赤十字指導者協議会 宇井英隆会長(左)より＞

## ご寄付ありがとうございました

【平成27年1月11日～平成27年2月28日受付】順不同、敬称略。※この他にも匿名で多くのご寄付をいただきました。

### ＜市社会福祉協議会への寄付＞

蛭子正憲、日蓮宗立正協会、藤岡地区老人クラブ連合会、パインズゴルフクラブ地域感謝祭、藤岡南地区老人クラブ連合会、豊南中学校福祉委員会、日本発条労働組合豊田支部、トヨタ自動車労働組合、豊田市教職員自主研究グループ(音楽)、豊田柴田工業松田一雄、公益社団法人 豊田法人会女性部会、とくの屋豊田若林店、第一生命労働組合豊田支部、上郷地区新成人を祝う会実行委員会、岡本修司、築瀬国男、豊田工業高等専門学校吹奏楽部、翔乃流史織会、タイマッサージはっとな、チャリティー宇都美しえいくはんど発表会、鮎川譲、若園地区新成人を祝う会実行委員会、庁建会

### ＜豊田善意銀行への寄付＞

野見山住人、丸和電子化学(株)黄レンジャーサークル、市内公共施設善意の箱

## 義援金へのご協力ありがとうございました

【平成27年1月11日～平成27年2月28日受付】順不同、敬称略。  
掲載名及び送金先は、寄付者の意向に準拠しています。  
※この他にも匿名で多くの義援金をいただきました。  
足助高等学校、株式会社M&H.S.K.S、美里ロビー朝市会、戸田粋子、鈴木邦錦夫、本会指定管理施設義援金箱

### ＜期間内に本会で受付けた義援金＞

- ・東日本大震災義援金
- ・平成26年7月南木曾町大雨災害義援金
- ・平成26年京都府および兵庫県丹波市大雨災害義援金
- ・長野県神代断層地震義援金

東日本大震災義援金協力実績(平成27年2月28日現在) **金額：133,735,456円**

【東日本大震災義援金について】日本赤十字社では平成28年3月31日まで期間を延長して募集しています。詳しくは、日本赤十字社愛知県支部及び豊田市地区までお問合せください。

### ＜問合せ＞

日本赤十字社 愛知県支部 (052)971-1591  
豊田市地区(豊田市社会福祉協議会内) 34-1131

## 豊田市社会福祉協議会の理念・経営方針

### 理念

私たちは、地域住民と協働して社会福祉事業を進め、子供から高齢者まですべての人々がともに助け合い、安全で安心して暮らすことができるぬくもりのあるまちづくりをめざします。

### 経営方針

- (1)福祉関係者との連携を密にし、積極的に地域福祉を推進します。
- (2)愛と思いやりをもって質の高い福祉サービスを提供します。
- (3)住民(会員)の期待に応えられるよう提案型の事業経営を行います。

思いやり いつでもどこでも 誰にでも



※とよた社協だよりの発行には社協会費・共同募金配分金が使われています。